

A 66条の6に定める科目

2023(R05)年度以降入学生適用

法令区分	授業科目	単位	科目区分	開講年次	成績
日本国憲法	日本国憲法	2	総合	1-4	
体育(※1)	①体育方法学・実習(柔道)Ⅰ・Ⅱ	2	専門	2	
	②体育方法学・実習(剣道)Ⅰ・Ⅱ				
外国語コミュニケーション	英語1・2	計2	外国語	1	
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作※2	数理、データ活用及び人工知能に関する科目	2	総合	1-4	
	情報機器の操作				

※1 C表と同一科目のため重複履修不要。

※2 「数理、データ活用及び人工知能に関する科目」又は「情報機器の操作」より2単位以上選択必修

B 教育の基礎的理解に関する科目等

2023(R05)年度以降入学生適用

記号の説明

必 … 教育実習参加条件科目(※p.21参照)

実習前年度までに修得していない場合は実習に行けません。※詳細はp.15参照

科目区分説明

総合 … 学部の総合教育科目 専門 … 学部の専門科目

教・資 … 教免・資格のための科目(卒業所要単位にならない科目)

第一欄	教科及び教職に関する科目	各科目に含めることが必要な事項	学 部					修得状況		
			授 業 科 目	単 位	中1 保健 体育	高1 保健 体育	学 部 科目 区分	開講 年次	修得 年次	成 績
第二欄	教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項 各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	※1. 次頁[C:教科及び教科の指導法に関する科目]欄を参照。	—	—	—	—	—	—	—
第三欄	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育基礎論	2	必	必	専門	1		
		教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)	教職論	2	必	必	専門	2		
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)	教育行財政	2	必	必	専門	3-4		
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	教育心理学	2	必	必	総合	1-4		
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別支援教育概論	2	必	必	専門	3		
		教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)	教育課程論	2	必	必	専門	3		
第四欄	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	道徳教育の理論と実践	2	必	選	総合	1-4		
		総合的な学習(探究)の時間の指導法	総合的な学習の時間の指導法	2	必	必	専門	3		
		特別活動の指導法	特別活動の理論と実践	2	必	必	専門	1		
		教育の方法及び技術	教育方法論(情報通信技術の活用を含む) ※2	2	必	必	専門	2-3		
		情報通信技術を活用した教育の理論及び方法	※2. 左記事項は「教育方法論(情報通信技術の活用を含む)」に含む。	—	—	—	—	—	—	—
		生徒指導の理論及び方法	生徒・進路指導論 ※3	2	必	必	専門	2		
		教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	教育相談	2	必	必	専門	3		
第五欄	教育実践に関する科目	教育実習 ※4. 中高両免許校種の受講登録者は「教育実習Ⅱ」(4単位)を履修修得すること。	教育実習Ⅰ(事前指導)	1	必	必	教・資	3		
		教職実践演習	教育実習Ⅱ(事後指導を含む) ※4	4	必	選必	教・資	4		
			教育実習Ⅲ(事後指導を含む) ※4	2	選	選必	教・資	4		
			教職実践演習(中・高) ※5	2	必	必	教・資	4		
第六欄	大学が独自に設定する科目 ※6 学校図書館司書教諭科目:受講登録者のみ履修可。 「学校図書館司書教諭」取得希望者は、5科目全て必修。	学校経営と学校図書館 ※6	学校経営と学校図書館	2	選	選	教・資	2-3		
		学校図書館メディアの構成 ※6	学校図書館メディアの構成	2	選	選	教・資	2-3		
		学習指導と学校図書館 ※6	学習指導と学校図書館	2	選	選	教・資	2-3		
		読書と豊かな人間性 ※6	読書と豊かな人間性	2	選	選	教・資	2-3		
		情報メディアの活用 ※6	情報メディアの活用	2	選	選	教・資	2-3		

※5.教育実習の単位を修得できない場合、単位は付与されない。

必・選必の合計単位数

31 27

中1 保体 高1 保体

中学校一種・高等学校一種 保健体育

法令科目区分	教 職			学 部		修得状況		
	授 業 科 目 ○印は一般的包括的な内容を含む科目	単 位	中高1 保健体育	科目 区分	開講 年次	修得 年次	成績	
①教科に関する専門的事項 中学校一種・高等学校一種 保健体育	体育実技	○体育方法学・実習(体操(集団行動を含む)) I	1	必	専 門	1		
		○体育方法学・実習(体操(集団行動を含む)) II	1	必	専 門	1		
		○体育方法学・実習(器械運動)	1	必	専 門	1		
		○体育方法学・実習(陸上競技)	1	必	専 門	1		
		○体育方法学・実習(水泳)	1	必	専 門	1		
		○体育方法学・実習(ダンス)	1	必	専 門	1		
		○体育方法学・実習(レスリング)	1	必	専 門	2		
		○体育方法学・実習(バスケットボール)	1	必	専 門	2		
		○体育方法学・実習(ハンドボール)	1	必	専 門	2		
		○体育方法学・実習(バレーボール)	1	必	専 門	2		
		○体育方法学・実習(サッカー)	1	必	専 門	2		
		○体育方法学・実習(ラグビー)	1	必	専 門	2		
		○体育方法学・実習(ソフトボール)	1	必	専 門	2		
		○体育方法学・実習(野外教育) I	1	必	専 門	1		
		○体育方法学・実習(柔道) I	1	選必	専 門	2		
		○体育方法学・実習(柔道) II	1	選必	専 門	2		
		○体育方法学・実習(剣道) I	1	選必	専 門	2		
		○体育方法学・実習(剣道) II	1	選必	専 門	2		
		[体育原理、体育心理学、体育経営管理学、体育社会学、体育史]・運動学(運動方法学を含む。)	○体育原理	2	必	専 門	1	
			○スポーツ社会学	2	必	専 門	1	
			○スポーツ心理学	2	必	専 門	2	
			○体育経営管理	2	必	専 門	1	
			○体力測定・評価	2	必	専 門	1	
		生理学(運動生理学を含む。)	○運動生理学	2	必	専 門	1	
			○スポーツバイオメカニクス	2	必	専 門	2	
		衛生学・公衆衛生学	○公衆衛生学	2	必	専 門	3	
		学校保健(小児保健、精神保健、学校安全及び救急処置を含む。)	○学校保健	2	必	専 門	3	
			○救急処置法実習 I	1	必	専 門	3-4	
		○救急処置法実習 II	1	必	専 門	3-4		
教科に関する専門的事項 20単位以上修得	①必・選必の合計単位数			36				
②各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)	保健体育科教育論 I	2	必	専 門	2			
	保健体育科教育論 II	2	必	専 門	2			
	保健体育科指導法 I	2	必	専 門	3			
	保健体育科指導法 II	2	必	専 門	3			
各教科の指導法 中1種免 8単位以上修得 高1種免 4単位以上修得	②各教科の指導法の合計単位数			8				